



【外 観】 無色透明液体

【液 性】 中性

【主成分】 アルコール系溶剤

【引火点】 100 °C (COC)

【入目・荷姿】 18ℓ 金属缶 / 200ℓ ドラム缶

【用 途】

- ・ 塗装用治具 (ハンガー、マスクング治具等)、スノコ、アミ、カップガン等に付着した塗膜の剥離
- ・ 樹脂塗膜、接着剤、シーリング材等の剥離

【特 長】

- ・ 塗膜を膨潤させて剥離する
  - ・ 塗料の溶け込みが少ないので、液の寿命が長い ※塗料によっては溶解するものもあります。
  - ・ 塩素系溶剤を含有しないので、人や環境に対して影響が少なく安全に剥離処理できる
  - ・ 金属に対する腐食性が少なく、ほとんどの金属に使用できる
  - ・ 有機溶剤中毒予防規則、毒劇物取締法、PRTR 法に該当しない
- ※アルミは種類によって変色するものがあるので、事前に確認試験を行ってください。

【使用方法】

- ① ハクリスト 02 は、原液のまま剥離槽に仕込み、被剥離物を浸漬してください。  
 ※ 加温 (60~80°C) してご使用ください。(洗浄対象物によっては常温でも剥離できる場合有り)  
 ※ 剥離作業中は、臭気や蒸発防止のため剥離槽にふたをしてください。  
 ※ 加温方法は、スチーム・電気ヒーターを推奨します。  
 ※ 槽の材質は鉄・ステンレスを使用してください。  
 [常温で使用する場合は、ポリオレフィン (高密度 PE、PP) 樹脂製が使用可能です。]
- ② 塗膜が軟化・膨潤又は溶解したら引き上げ、その後水洗してください。
- ③ 水洗後、剥離不十分で再浸漬する場合は、被剥離物の水分を乾燥させてから再浸漬してください。  
 ※水洗が不十分な場合は、再塗装の障害となりますので注意してください。  
 ※剥離された塗膜が剥離槽の液中に溜まりますと液の劣化を早めるので、槽に細かい目の網かごを沈めておき、時々引き上げて剥離された塗膜を除去してください。
- ④ 剥離に要する時間が極端に長くなったり、剥離剤を補給しても剥離力が改善しない場合は、一部または全部を入れ替えてください。

【取扱上の注意】

- ・ 皮膚に触れたり眼に入らないよう注意してください。
- ・ 保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用してください。
- ・ 換気をよくして使用してください。
- ・ 用途以外には使用しないでください。

【法規制】

PRTR法	有機則	消防法 (危険物)
非該当	非該当	第 3 石油類

〔製造元〕



**クスノキ化学株式会社**  
 本 社 大阪府富田林市若松町東 1-205  
 TEL 0721-26-2271 (代表)  
 FAX 0721-26-2273

〔販 売〕

**三菱ガス化学トレーディング株式会社**

東京都千代田区神田錦町二丁目 2 番地 1 KANDA SQUARE 15 階  
 化学品第三部 化学品第三グループ  
 TEL03-6626-3363 FAX03-5577-1064